

令和4年1月27日

### 新型コロナウイルス感染者の発生について

昨日（1月26日）、当院入院中の患者1名およびその患者が療養する病棟に勤務する当院職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたのでご報告いたします。

陽性となった患者さんは退院直前に軽度の発熱があったため、念のため検査を行ったところ、陽性が判明しました。患者さんと接触のあった入院患者や同病棟に勤務する職員70名に抗原定量検査（PCRと同等の感度）を行ったところ職員1名の陽性が確認されました。現在、患者さんは軽症で当院の感染症病棟で治療中であり、陽性となった職員は無症状で自宅療養としております。感染経路は現在調査中です。なお、2名ともにワクチンを2回接種済みでした。

引き続き感染経路の調査と感染者が発生した病棟における患者さんと職員の健康管理を行い、感染拡大の防止に万全を期してまいります。

新型コロナウイルスへの対応につきましては、これまで細心の注意を払っておりましたが、このような事態となり、患者さんはじめご家族、地域の皆様にご心配をおかけしていることを深くお詫びいたします。

当院といたしましては、更なる感染防止対策に職員一丸となり全力で取り組むとともに、安全を確認したうえで診療機能を維持してまいります。一般の外来診療は通常通りですが、入院診療については、新規入院を一部休止させていただいております。また、1月21日から、まん延防止等重点措置に準じて、病院への入館制限を厳しくしております。ご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

今後とも、地域の医療ニーズに応え、患者さんが安心して診療をうけていただけますよう、職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくご願ひ申し上げます。

高松赤十字病院  
院長 西村和修